

SDT

制振工学研究会通信

SOCIETY OF DAMPING TECHNOLOGY NEWS

2018年 9月号

2018年 9月 1日発行
編集 集：会報編集委員会
編集責任者：小白井 敏明
担当者：立石 覚
URL <http://www.sdt-jp.com>

◇お知らせ

・本通信により会員各位に有用な情報を提供すべく毎月の編集会議では頭を悩まして議論しております。つきましては、ここで取り上げてほしい事がございましたらそのご要望を次のアドレスまで是非お寄せください。

E-Mail: yamagu@pc.highway.ne.jp

◇研究会の行事案内

開催日時	開催地・会場	名 称	内 容
18. 12. 21	東京都立産業技術研究センター本部 (東京都江東区)	定例会－2018 技術交流会－	基調講演、一般講演、懇親会

◇分科会・WG・委員会の予定

開催日時	開催地・会場	名 称
18. 09. 21 15:00～17:00	日本音響エンジニアリング(株) (両国)	材料技術分科会
18. 09. 21 15:00～17:00	府中市内	会報編集委員会

◇会員消息 (2018年 9月 1日現在)

○会員数		○入・退会者
法人会員	25 社	－
個人会員	40 人	－
学生会員	1 人	－

◇関連学協会等の行事案内

開催日	開催地・会場	名 称	主催団体及び内容
18. 09. 03	東工大蔵前会館ロイヤルブルーホール (東京都目黒区)	ポリマーフロンティア21 高分子材料の性能を司る界面の役割	高分子学会 https://www.spsj.or.jp/entry/annaidetail.asp?kaisaino=1342
18. 09. 04 -06	東北大学川内北キャンパス (仙台市青葉区)	2018年度日本建築学会大会 (東北)	日本建築学会 http://taikai.aij.or.jp/2018/
18. 09. 06 -07	中央大学後楽園キャンパス (東京都文京区)	2018年度 SSDS/JMAC 技術講演会	スマートサウンツ デザインソサエティ 日本モーダル解析協議会 http://www.modal.jp/event/jmac2018-3.pdf
18. 09. 07	東海大学代々木キャンパス 4号館4階4412教室 (東京都渋谷区)	技術講習会 (第112回) 「わかる！騒音対策」 －基本的考え方と模型による効果体験－	日本騒音制御工学会 http://www.ince-j.or.jp/wp/wp-content/uploads/2018/06/a60bc07b004f22d73cd002b6acc86d1d.pdf
18. 09. 09 -12	関西大学千里山キャンパス (大阪府吹田市)	2018年度年次大会	日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/confere/ence/nenji2018/
18. 09. 12 -14	大分大学旦野原キャンパス (大分県大分市)	2018年秋季研究発表会	日本音響学会 http://www.asj.gr.jp/annualmeeting/index.html
18. 09. 18 -19	日本機械学会 会議室 (東京都新宿区)	機械設計のための非線形有限要素法入門 (幾何学的非線形, 超弾性, 粘弾性, 弾塑性, 接触摩擦, 動的解析の基礎を Marc, LS-DYNAの例題で学ぶ)	日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/event/2018-30503/
18. 09. 26 -27	大崎ゲートシティルームB (東京都品川区)	接着入門講座 (東京会場) 第21回 使う側の視点から見た基礎接着技術セミナー	日本接着学会 http://www.adhesion.or.jp/seminar/seminar_detail/0/0/53/
18. 09. 27	小林理学研究所 会議室 (東京都国分寺市)	第170 回技術講習会 「建築関連 ISO 規格の最新標準化動向」 講習会 —各種単一評価指標 (Rw, STC, Lw, IIC, α_w , NRC) の算出及び評価—	日本音響学会 http://www.asj.gr.jp/lecture/2018/seminar20180927_170.pdf

(次ページに続く)

18.10.02	大阪大学 医学・工学研究科 東京ブランチ 日本橋ライフサイエンス ビルディング9階 (東京都中央区)	歯車加工の基礎と応用 — 低騒音・小型化のための歯車加工の 最新技術—	日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/event/2018-32407/
----------	---	---	---

◇ 技術情報

▶ 横浜ゴム、バイオマスからイソプレンを生成する世界初の新技術を開発

横浜ゴム(株)は、国立研究開発法人理化学研究所(以下、理研)、日本ゼオン(株)との共同研究により、バイオマス(生物資源)から効率的にイソプレンを生成できる世界初の新技術を開発した。イソプレンは自動車タイヤなどの原料として使われる合成ゴム(ポリイソプレンゴム)の原料として使用される。

現在、イソプレンはナフサ熱分解の副生成物として工業的に生産されているが、イソプレン生成技術を確立することにより、石油への依存度が低減でき、地球温暖化の原因とされる二酸化炭素削減に貢献できる。

2018年07月26日 横浜ゴム プレスリリースより

詳細 <http://www.y-yokohama.com/release/?id=3061&lang=ja>

事務窓口	〒104-0061 東京都中央区銀座 2-10-18 一般社団法人 日本合成樹脂技術協会 Tel. 03-3542-0261 Fax. 03-3543-0619 URL http://www.sdt-jp.com
------	--